

雨・風・台風について

毎年、台風や前線の影響で暴風や集中豪雨、洪水による被害が発生しています。事前に気象情報入手して、風水害への備えを行い、早めの避難行動に移すよう心がけましょう。

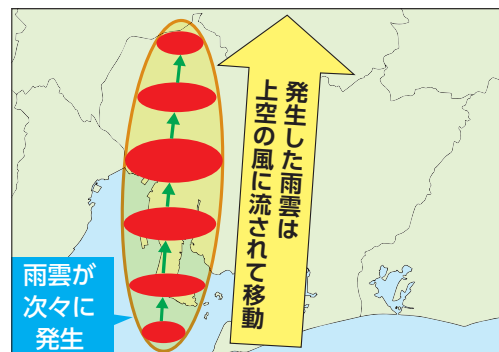
雨の強さと降りかた

				
やや強い雨 (10mm 以上 20mm 未満)	強い雨 (20mm 以上 30mm 未満)	激しい雨 (30mm 以上 50mm 未満)	非常に激しい雨 (50mm 以上 80mm 未満)	猛烈な雨 (80mm 以上)
ザーザーと降る。 地面からはね返りで 足元がぬれる。	どしゃ降り。 傘をさしていても ぬれる。	バケツをひっくり返した ように降る。 道路が川ようになる。	滝のように降る。 傘は全く役に立たなく なる。	恐怖を感じる。 まわりの視界が水しぶき で悪くなる。

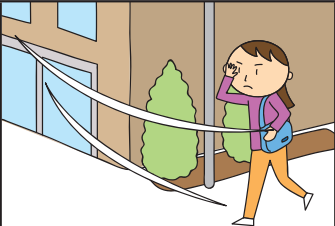
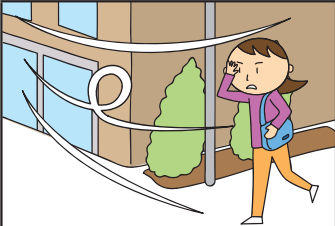
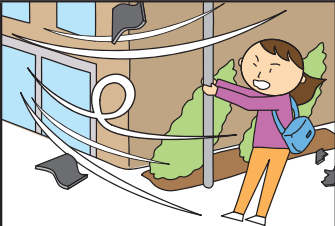
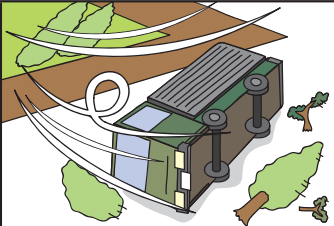
線状降水帯

線状降水帯の正体は積乱雲 (雷雲) の集団

同じ場所で雨雲が次々と発生・発達し、同じ経路を強い雨雲が数珠つなぎに進むことで作りだされる、線状に延びる長さ 50 ～ 300 キロメートル程度、幅 20 ～ 50 キロメートル程度の強い降水をとまなう雨域のことをいいます。



風の強さと吹きかた

			
やや強い風 (10m 以上 15m/ 秒未満)	強い風 (15m 以上 20m/ 秒未満)	非常に強い風 (20m 以上 30m/ 秒未満)	猛烈な風 (30m/ 秒以上)
風に向かって歩きづらくなる。 樹木全体が揺れ始める。	風に向かって歩くことが困難。 電線が鳴り始める。	立っていることが困難。 瓦などが飛散したり、樹木が倒れるおそれがある。	屋外での行動は極めて危険。走行中のトラックが横転する。

台風の強さと大きさ

・台風の強さ (最大風速: m/秒)

33m/秒未満	強さの表現なし
33m/秒以上44m/秒未満	強い
44m/秒以上54m/秒未満	非常に強い
54m/秒以上	猛烈な

・台風の大きさ (風速15m/秒以上の半径)

500km未満	大きさの表現なし
500km以上800km未満	大型
800km以上	超大型



普段から気象情報を読む/聞く練習をしておくと、いざという時も冷静に対処できます。